

子どもを見守るまち宣言

少子化や核家族化が進み、子どもを育てる社会環境が変化しています。また、近年、子どもが巻き込まれる事件事故があり、特に登下校時等に多数発生しています。このような現状を考えたとき、地域社会・家庭・学校・行政が連携し、子どもを見守り育てる力を強化することが大切です。

そこで、那須塩原市が、これからも地域の宝である子どもを安心・安全に育むことができるまちであるために、地域ぐるみで子どもを見守ることを決意し、ここに宣言します。

一、地域ぐるみで、登下校時の子どもの見守りを推進します

一、地域ぐるみで、子どもを見守る意識を高めます

一、地域と行政が連携を深め、子どもの見守りの輪を広げます

令和元年10月17日

那須塩原市 市長

渡辺美知太郎

那須塩原市教育委員会 教育長

大宮司 敏夫

那須塩原市コミュニティ連絡協議会 会長

田口 常信

那須塩原市議会 議長

吉成 伸一

那須塩原市自治会長連絡協議会 会長

橋本 秀晴

